

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 横須賀市政記者クラブ
- 令和5年8月31日同時配布

国総研資料第1250号 『マルチビーム測深を活用した基礎捨石均しの 出来形管理に関する検討』を刊行します

国土交通省では、少子高齢化に伴う労働者の減少を上回る生産性の向上により、経済成長の実現を可能とする、建設現場の取り組み「i-Construction」を進めています。港湾分野では浚渫工や床掘工においてマルチビーム測深の導入が進められてきました。

本研究では、従来潜水作業で行われてきた基礎捨石均しの出来形管理にマルチビーム測深を導入することを目的に、マルチビーム測深による基礎捨石均しの出来形計測手法を提案し、現地試験において提案手法の精度検証を行いました。

<目次>

- 第1章 はじめに
- 第2章 マルチビーム測深における基礎捨石均しの天端高計測手法の検討
- 第3章 現地試験による天端高計測手法の検討
- 第4章 天端幅・延長の計測手法の検討
- 第5章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1250.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター 港湾業務情報化研究室

主任研究官 川上 司 (内線：3355)

TEL：046-844-5019

E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp